

七転八起

2012.3月 株式会社富士飼料

復旧から復興へ、東北!!

今月の私のテーマは『自分は試されていると思え』です。仕事をする上で私どもはお客様から、社員から、取引先様から、色々な方から、色々な事をお願いされたり、質問されたりします。そして、その結果は、いずれも期待された通りに応えなければなりません。

試されているとは、あまりいい言葉ではありませんが、人間の人生は全てその様な通過点を通して進んでいるような気がします。「あの人に依頼したらやってくれるだろうか？」などに、しっかり応えることによって次の信頼につながって行くのではないのでしょうか。

ですから小さな質問でも大きく悩み、しっかり答えていく。その小さなテストに合格できるようにスピードをもって実施していく。それが基本的な人材戦略・信頼戦略だと思っています。

代表取締役 小松浩義

【蔵王 TMR センター開設のお知らせ】

酪農家の皆様におかれましては放射能の影響により牧草が使えなくなるという不測の事態が発生しており、お見舞い申し上げます。

その一つの解決策として、当社 TMR 飼料の需要が高まってきております。

皆様のご要望にお応えすべく、当社では角田 TMR センターに続き二軒目の「蔵王 TMR センター」を4月1日開設予定としております。

今後の酪農のひとつの方法、手段として蔵王地区の皆様のお力になれるよう、より良いセンターの開設を目指していきたいと考えております。

(宮城県南「牛」担当：佐藤研治)

「こせがれマルシェ」開催

仙台中心部で「こせがれマルシェ」が2/24(金)～3/1(木)開催されました。

これは、将来の地域の担い手(こせがれ)たちが自ら情報を発信し、また彼らをサポートする仲間たちでつくる「宮城のこせがれネットワーク」の主催です。

宮城県内各地の「こせがれ」達が携わった農作物や、その他の商品を販売しました。

成果はこせがれ達の予想以上の反響で、県内マスコミも注目し始めています。

当社は「こせがれ」達に共感し、応援しています！

(宮城福島山形担当：二瓶洋一)

スタッフ紹介

【佐々ホ 上】(ささきのぼる)

S35年5月5日生(51才) 角田市出身
【TMRセンター「アップル」担当】

- 妻と看護師の娘(22才)。
- 前職では醤油造り職人を18年勤務。
- 趣味は魚釣り(磯・投げ・溪流・ワカサギ・・・)何でもこいです!
- 自慢の釣果はワラサ 68cmです!(写真:イナダ→ワラサ→ブリとなります)
- お客様のご要望に迅速に応えられるよう努力します!



社員の心掛け(3月)

- 「自分は試されていると思え」 小松
- 「農家さんの立場を理解し、エサ屋の立場を真剣に考える・・・どうしたら残っていただけるのか」 津田
- 「凡事徹底」～当たり前前の事を当たり前前にやる～ 二瓶
- 「お客様の喜ぶことを全力でやろう!」 松浦
- 「一歩先、さらにもう一歩先を見て仕事の段取りを決める」 佐藤